

矯風会創立137周年記念集会

2023年

12月6日(水) 午後1時半～3時半 (開場:1時)

「祈りと賛美のとき」(短い礼拝)から始まります
クリスチャンではない方もご参加歓迎です

矢島^{かじこ}楫子(1833～1925)は苦難の前半生を経て矯風会初代会頭となり、女性の生き方を問い直すさまざまな活動と女性の教育に尽力しました。「自分が弱い者であるからこそ…」との思いを、作家三浦綾子が『われ弱ければ 矢嶋楫子伝』に著し、2021年には映画化されました(山田火砂子監督)。三浦綾子読書会の朗読部門ではこの著書を読み進めてきました。楫子の生涯を、朗読講師の中村啓子さんの講演と、「朗読」で味わっていただきます。



講演『われ弱ければ』の朗読を通して知る 矢島楫子の生き方

中村啓子 (俳協ナレーター、三浦綾子読書会朗読部門講師)

三浦綾子読書会朗読部門メンバーによる朗読
『われ弱ければ 矢嶋楫子伝』



関根正明
(俳協ナレーター)



蒼井里紗
(俳協ナレーター)

バイオリン



渡辺康子
(元東京交響楽団バイオリニスト)

会場：矯風会館 1Fホール (100人)

東京都新宿区百人町 2-23-5 ※JR 大久保駅 北口 徒歩 2分

入場無料 ◆矯風会の女性と子どもの人権・福祉活動のため
◆三浦綾子読書会の活動のため 募金箱を設置します。ぜひご協力ください。

申込：前日までに電話、電子メールでお申し込みください

主催・申込：公益財団法人日本キリスト教婦人矯風会
協賛：三浦綾子読書会

TEL: 03-3361-0934

メール: kyofukai-somu@festa.ocn.ne.jp

● 講師プロフィール ●

中村 啓子 (なかむら けいこ)

三浦綾子読書会朗読部門講師 ナレーター (俳協所属)

ドラマ・ドキュメンタリーのナレーション、NTT 時報、公共交通機関のアナウンス等多数。
「プロフェッショナルナレータースクール OKEIKO」主宰。

2008 年、(社)日本オーディオ協会「音の匠」顕彰。

2022 年、市川房枝の活動をドラマ化した「権利の上に眠るな 普選、婦選、そして 18 歳」
(紀伊國屋ホール) に出演。

三浦綾子作品の朗読CD「氷点」「道ありき」「塩狩峠」等。

三浦綾子読書会とは

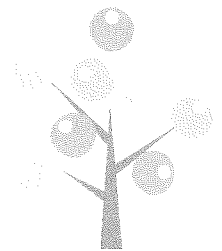
作家・三浦綾子の心を引き継ぎながら、三浦綾子作品を中心に
して開かれる学びと交流の会。2001 年 7 月にスタート。作品を
読んで自由に語り合ったり、講師による講演を聞いて学ぶ。朗読、
文学散歩ツアー、短歌、演劇、聖書の学びなど多様な部門がある。
全国・海外約 160 か所で活動。

代表：森下辰衛 (三浦綾子記念文学館特別研究員)

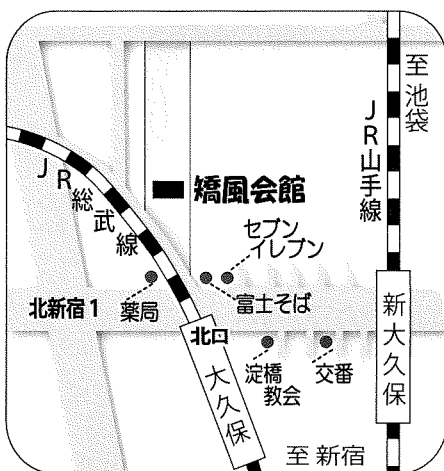
顧問：長谷川与志充 (東京 JCF 協力牧師)

年会費 正会員 5,000 円 賛助会員 2,000 円

URL <https://miura-ayako.com>



矯風会館へのアクセス



日本キリスト教婦人矯風会とは

1886 年、キリスト者女性が中心となって設立。
初代会頭は矢島楯子。廃娼運動や酒害啓発、世
界平和などの運動を続け、全国の会員がそれぞ
れの地に女性と子どものための福祉施設を造っ
た。現在は女性の人権事業を継続するほか、DV
被害者を中心に国籍を問わない女性と子ども
の緊急避難施設「女性の家 HELP」を運営してい
る (施設所在地は非公表)。

URL <https://kyofukai.jp>

◆ JR 総武線 大久保駅 北口 徒歩 2 分

北口改札を出て正面の道路 (大久保通り) を渡る

薬局と富士そばのあいだの細い道に入る

約 20m 先の右手に見えるクリーム色 4 階建ての建物

◆ JR 山手線 新大久保駅 徒歩 5 分

※ 会場の都合上、ぬれた傘は入口にてお預かりいたします